

## 桜花に

季節は移ろい待望の春に。4月1日、いよいよAIオンデマンド交通が上田地区からスタート。1年ほどで全市に。同じ日、人生百年時代を担う新健診施設「ゆきぐくに健友館AI」もオープン。市も「躍動」の心意気で進みたいと思います。

ただ、重い現実も。令和6年度、市内で生まれた子どもの数は217人。衝撃が走りました。昨年度「20歳を祝う会」対象者は552名、わずかに20年まで。コロナ禍で最も心配していたことが現実に。5年前から始めた市独自の「めぐちゃん祝い金」制度(第1子誕生に12万円、第2子に15万円、3子以降は20万円)。若い世代への応援は好評ですが、出生減は改善されません。今や国中で人口減のテーマが語られない日はなく、市政や市議会の場でも。しかし、特効策が見つからない。何が足りないのか。

市はこの春から、お祝い金に加え、桜の苗木をプレゼントします。1人生まれる毎に桜が増える街に。これに思い至った経緯が2つ。私自身の経験から。3人の子の誕生毎に記念

に植えた親指の太さほどだった桜は抱きつけない幹となり、今を盛りと毎年咲き誇っています。人生を重ねるように。2つ目は、東日本大震災で津波により甚大な被害を受けた街の話。復興過程で街のみなさんは桜を植え始めたのだと。植えた場所は津波が到達した高さの山の傾斜地。口碑とせずとも「そこまで津波は来たのだ」と教える。同時に、あの日逝ってしまった多くの魂を鎮めるために。

苗木を差し上げても、自宅敷地の問題などで植えられない人もいます。そのため、市は、お寺様やダム周辺地など植樹できる場所の確保に協力をお願いをしました。里山整備後の植林もいいかもしれません。現在、桜の多くは高齢化が進んでいて、このままでは私たち日本人の心の風景である桜は減少の一途をたどるのだそう。落ち葉処理などで近年は「伐採してくれ」という声が市役所には多いことも事実。しかし、邪魔扱いするばかりでいいのか。現存する多くの桜は先人の思いの形であるはず。未来を託す子どもたちに希望を重ねた「桜」をみんなです。

【問合せ】健康推進課 ☎773・6811

## 救急医療 ～夜間などに困ったときは～

## 電話相談

時月～土曜18:00～翌日8:00

日曜・祝日20:00～翌日8:00

## ・新潟県救急医療電話相談

対15歳以上

☎025・284・7119 (#7119でも可)

## ・新潟県小児救急医療電話相談

対15歳未満

☎025・288・2525 (#8000でも可)

## LINEで相談「AI救急相談アプリ」

救急医療の相談や緊急度の判定ができます。

## 全国版救急受診アプリ「Q助(きゅーすけ)」

緊急度判定を支援し、利用できる医療機関や受診手段の情報を提供します。事前にアプリをダウンロードして、いざというときに備えましょう。

## 休日・夜間救急 連絡先

- ・南魚沼市民病院 ☎788・1222
- ・魚沼基幹病院 ☎777・3200
- ・齋藤記念病院(脳神経外科救急) ☎773・5111

詳しくは



AI救急相談アプリ



総務省消防庁ウェブサイト



市ウェブサイト

## 健康ひろば

## 成人・妊婦歯科健診を受診しましょう!

令和8年度成人歯科健診・妊婦歯科健診を行います。

## 対象

成人歯科健診 4月2日～令和9年4月1日の間に、21・31・41・51・61・71歳になる人

※3月下旬に受診券を郵送

妊婦歯科健診 南魚沼市に住所のある妊婦

※妊娠届の翌月に受診券を郵送

## 実施期間

成人歯科健診 4月1日(水)～令和9年3月31日(水)

妊婦歯科健診 出産まで

## 共通事項

費用 無料(治療費は自己負担)

検査項目 問診・口腔内診査・総合判定・口腔衛生指導

申込み 事前予約が必要です。

受診券裏面に記載のある歯科医院に直接予約してください。

